

番号	21
事業名	コミュニティセンター管理運営事業費【拡充】
予算額（主な支出）	①コミュニティセンター管理運営事業費（徳和地区コミュニティセンター、松尾地区コミュニティセンター、米ノ庄地区コミュニティセンター） 34,921 千円（指定管理料 31,603 千円）
特定財源	なし
事業の概要	<p>地区市民センターや地区公民館などの公共施設を地域が自ら管理運営し、地域の活動拠点として活用するコミュニティセンターづくりを推進しており、住民自治協議会が指定管理者となり自ら管理運営を行う。</p> <p>なお、令和 5 年度から 7 年度までにコミュニティセンターに移行する施設はモデル施設となり、今後のコミュニティセンターづくりのために検証を行う。</p> <p>令和 5 年 4 月に徳和地区コミュニティセンターがスタートし、令和 6 年度には松尾地区コミュニティセンター及び米ノ庄地区コミュニティセンターが開所予定である。</p>
事業の背景など	<p>松阪市地域づくり組織条例の制定に伴い、令和 3 年 4 月に地域組織が住民自治協議会に一本化され、令和 4 年度に松阪市コミュニティセンター条例が制定された。また、地区市民センターや地区公民館などの公共施設をコミュニティセンター化し、より地域が使いやすく地域の活動拠点として活用できる施設としていく方向性が示されている。</p> <p>コミュニティセンターは、超高齢化や人口減少が進む社会の中で、指定管理者制度を活用するなど、住民自治協議会が中心となって管理運営するとともに、協働のまちづくりや地域課題の解決に取り組むための活動拠点としていくことを目指している。</p>
目的・効果など	<p>地域の実情に応じて休館日や利用時間、利用方法などを定めることができ、より地域が使いやすい施設となることで施設の有効活用を図ることができる。</p> <p>また、住民自治協議会が地域課題の解決活動を行うための拠点として活用できることから、行政との協働によるまちづくりや課題解決活動の充実につながり、地域の活性化などが期待できる。</p>
事業スケジュール	4 月 1 日から松尾・米ノ庄地区コミュニティセンター開所
添付資料	なし
備考	なし
担当課	企画振興部 地域づくり連携課 電話 53-4399